

三条北ロータリークラブ週報



ジェニファー・ジョーンズ RI 会長「イマジン ロータリー」

第 2560 地区：高橋秀樹ガバナー「再生・新生・共生」

三条北 RC：松山浩仁会長「service & enjoy 進化するロータリー！」



会長：松山浩仁 幹事：武田恒夫 S A A：齋藤孝之輔

●例会日：火曜日 12:30～13:30 ●例会場：三条ロイヤルホテル TEL 0256-34-8111

◆本日の行事：「職場紹介」

◆本日の出席：53名中31名

◆先々回の出席率：53名中42名 79.25%
(前年同期 77.97%)

◆先週のメイクアップ(敬称略)：

4/21 吉田 RC 樋口 勤

5/1 三条南 RC 落合益夫、本間建雄美

4/28 ガバナー補佐会議 米山忠俊

石黒隆夫、石川勝行

5/8 ファイヤーサイドミーティング(1日目)

森 宏、安藤 宰、福岡信行

石川友意、高橋研一、落合益夫

外山晴一、斎藤良行、金子太郎

渋谷義徳、柄沢憲司、佐藤義英

松山浩仁、米山忠俊、吉田文彦

佐藤弘志、浅野潤一郎、坂内康男

齋藤孝之輔、花井知之、石川勝行

武田恒夫、瀧岡 茂

* 本日の配布書類等

- ・ガバナー月信5月号(閲覧)
- ・週報 No.1705
- ・ロータリーの友5月号

会長挨拶：松山浩仁 会長



皆さんこんにちは。

昨日は寒かったですね、よく三条の人は「三条まつりが終わるまで炬燵はしまわんね」というらしいですが本当ですね。

本日の例会は丸山勝さんの職場紹介と言う事で久々の丸山節を聴けるのを楽しみにしていますので、後ほどよろしくをお願いします。

今年は最大9日間あったGWも漸く終わりましたが皆さんはいかがお過ごしだったでしょうか。GW中、大混雑で大渋滞の京都の様子が連日ニュースやワイドショーで放送されていましたが逆に子供たち(と言ってもみな成人)が京都を脱出して新潟に遊びに来たので、私は新潟から出る事もなくゴルフの誘いも断り何年振りかにボウリングしたり日帰り温泉に行ったりして地元で過ごしました。でも普段京都で暮らしている人達は生活が圧迫され大変な思いをしています。

昨日は森年度の第1回目のFSMがここロイヤルホテルさんで開催されました。20名余りが出席し次年度の抱負等を語り次年度に向かって弾みを付けましたが懇親を深めました。詳しい話は再来週の例会で森エレクトから報告があると思います。

さて新型コロナウイルスが昨日より2類から5類に移行されました。そこで感染症法上の1類から

5類までどのように分類されているのか、そして、私たちの対処もどう変わるのか調べてみました。1類はエボラ出血熱、ペスト 2類は結核、重症性急性呼吸器症候群(SARS) 3類はコレラ、細菌性赤痢、腸チフス 4類は狂犬病、マラリア そして5類がインフルエンザ、梅毒、新型コロナウイルスという事になります。そして療養期間は7日から5日の外出を控える事を推奨するとなり、無料だった検査費用は有料になります。但しワクチン接種に関しては暫く無料のようです。ただ3年以上かかった私たちの生活様式が100%元に戻るのにはもう少し時間がかかりそうです。そしてこの後流行しそうなのは五月病です、よく食べよく寝てGWの疲れを残さないように頑張っていきましょう。



第11回 役員理事会議事録

開催日時	令和5年4月4日(火) 11:30~12:30	
開催場所	三条ロイヤルホテル	
出席者	出席数 17名(委任状 2名)/17名 松山浩仁、森 宏、高橋研一、高橋研一、武田恒夫、金子太一郎、齋藤孝之輔 石川一昭、渋谷義徳、佐藤義英、大橋桂子、外山裕一、花井知之、宮川雄一郎 石丸 進、渡辺 徹、羽賀一真、安藤 宰	
協議事項	協議結果	
1. 3年振り久々の「通常」夜例会決算案		承認
2. 社会奉仕事業「新築移転先の三条市立図書館への植樹の寄贈」決算案	ロータリーの友への投稿、採用されれば6ヶ月以内に掲載	承認
3. にいがた緑の百年物-木を植える県民運動の件	令和5年度会費継続 1口10,000円 緑の募金は5/16例会時にBOXを回します	承認
4. 三条市青少年育成会議、「青少年健全育成啓発活動及び三条市青少年健全育成市民大会の協力について」お願いの件		承認
5. 日本ボーイスカウト「世界ジャンボリー新潟連盟派遣に対する寄付のお願い」の件	協力しない	承認
6. クールビズの件	5月16日より開始、各人にお任せ。	承認
7. その他	・R財団・米山奨学寄付について 全会員に依頼文書配信 ・地区協賛会の件 ・現次年度合同理事会 6月20日(火)	承認



- ・高橋ガバナーより、
「地区事務所・ガバナー事務所・ガバナーエレクト事務所移転のご案内」
新住所) 新潟市中央区西堀通七番町1574 ホテルイタリア軒B1
電話・FAX 番号は変更ありません。
- ・地区事務所より、「ポリオ プラス ソサエティのご案内」
毎年100ドルをR財団「ポリオ プラス」への寄付をお約束いただくプログラムです。



米山記念奨学生 奨学金授与

米山記念奨学生

劉 自振 (リュウ ジシン) 君

みなさん、こんにちは。

劉 自振 (リュウ ジシン) と申します。

中国出身で、今は長岡技科大の博士の2年生です。エネルギー・環境工学を専攻しております。研究以外にはアウトドアのイベントが大好きです。これから1年半皆様と一緒にいろんなイベントに参加して貢献したいと考えております。よろしくお願いいたします。



齋藤孝之輔カウンセラー・劉 自振 君



金子太一郎 クラブ会報・雑誌委員長

ロータリーの友 5 月号をご紹介します。横書 P. 7「リーダーを育むロータリー青少年交換プログラム」では4名の方が紹介されております。縦書 P. 23 では鹿児島 RC の植樹の記事が載っております。北クラブの植樹も羽賀委員長が記事を投稿されて、採用されると嬉しいなと思います。縦書 P. 20「百の頂きに百の喜びあり」この方のすごい所は50歳から登山を始めて3年半で日本百名山を全部登りきり、足りなくなり海外まで登山に行かれたそうです。世の中にはすごい人がいらっしゃるという記事です。縦書 P. 9「この人を訪ねて」仙台の麻生菜穂美さんが取り上げられております。日本舞踊の先生でロータリーの会長も経験され、経歴を拝見すると大変苦勞をされたことも書かれています。大変美しい方ですのでご覧いただければと思います。以上です。



石川友意 ロータリー財団委員長

7 月から米山ガバナ一年度になり、11 月には地区大会がございます。そこで我北クラブが表彰される様に、どうか皆様からあと目標 50 万ご協力いただきたいと思います。何卒よろしくお願いいたします。



瀧岡 茂 米山奨学委員長

米山奨学寄付もロータリー財団に同様に、皆様からの浄財をお願いしたいと思います。

ロータリー財団 BOX

5 月 9 日現在累計 373,000 円

- 森 宏 君 昨日 F S M に、会長エレクト自ら 10 分遅刻したので 10 口ご寄付します。
- 安藤 幸 君 昨日のファイヤーサイドミーティングご参加の皆様お疲れ様でした。明後日の 2 日目にご参加の皆様もよろしくお願いします。
- 武田 恒夫 君 協力します。
- 花井 知之 君 石川委員長に協力します。
- 落合 益夫 君 BOX に協力。
- 石川 友意 君 BOX に。米山奨学生リュウ ジシン君を歓迎して!!

米山奨学 BOX

5 月 9 日現在累計 431,000 円

- 松山 浩仁 君 丸山勝さん、本日はよろしくお願いします。
- 森 宏 君 劉自振さんを歓迎して。
- 石川 一昭 君 瀧岡委員長に協力致します。
- 高橋 研一 君 不足額には到底足りませんが、ご協力します。
- 武田 恒夫 君 協力します。
- 丸山 勝 君 米山に協力。
- 石丸 進 君 協力します。
- 瀧岡 茂 君 妻が 5 月 3 日、私が 6 月 2 日古希を達成。1986 年入会以来、37 年間山あり谷あり(妻は山があつたの?)でしたが、会員各位に支えられて今に至りました。今後共宜しく頼みます。

スマイル BOX

5 月 9 日現在累計 804,000 円

- 米山 忠俊 君 職場紹介 三条精密工業(株)の丸山勝会員宜しく申し上げます。本日のオブザーバー 米山記念奨学生リュウ ジシン君ようこそ例会に、がんばってください。
- 松山 浩仁 君 劉自振君ようこそ! 熱烈歓迎!
- 石黒 隆夫 君 米山奨学生リュウ ジシンさん三条北ロータリークラブへようこそ。よろしくお願い致します。丸山さん卓話ありがとうございます。



森 宏 君 5月5日に5人目の孫が生まれました。
 武田 恒夫 君 丸山副会長、卓話すご〜く楽しみにしています。
 齋藤孝之輔 君 リュウ ジシン君、ようこそいらっしゃいませ。今後サポートさせていただく齋藤です。
 どうぞよろしくお願いします。
 石川 一昭 君 丸山勝君の卓話に感謝して。
 金子太一郎 君 本日の卓話、丸山さん楽しみにしてます。
 羽賀 一真 君 先日、ロータリーの友にまちやま植樹の原稿を投稿しましたが、次月号以降に掲載されるかボツになるか楽しみと不安です・・・。
 佐藤 義英 君 BOXに協力!!
 外山 裕一 君 BOXに協力。

本日の行事 : 職場紹介



三条精密工業株式会社 取締役会長 丸山 勝 会員

こんにちは。今日は会社紹介ということですが、私も会社では会長になって朝礼には出ますが、その後は自宅に戻ってきます。そんな風に過ごしています。

今から2016年に作った会社案内のDVDを見ていただきます。5年位前のもので、その頃と今の従業員とほとんど変わりないですが、設備の方はこの5年位の間に、倒産するくらいやっています。冗談ですけど・・・、ではご覧ください。

400年続く三条伝統産業の金属加工技術を継承し、さらなる加工技術の進化と最新鋭設備でお客様の満足のために高品質のメイドインジャパンを目指しております。弊社の精密板金加工の製造工程をご説明いたします。クライアントから受注いたしましたら、3次元CADデータで形状を確認し完成品イメージを共有いたします。最初の工程は二次元化後期に送られたCADデータをもとに、各パーツを支持された形状に加工します。次の工程ではベンダーとプレスで折り曲げ立体加工となります。さらに溶接仕上げ必要に応じて表面処理を行い、組み立て品質検査を経て納品となります。

これからフローズに沿って各セクションの加工内容をご説明いたします。CADは製品形状を確認し完成品イメージと部材の詳細を検証し共有します。CAMは各加工機に合わせたプログラムを作成します。この複合加工機はレーザー加工と打ち抜き加工を同時に行う最新映画シーンです。材料の搬入搬出を全自動で行うためヒューマエラーは発生いたしません。省エネと生産性向上高品質の維持、短納期に貢献しております。このレーザーマシンはパンチングマシンでは困難な特殊形状加工を可能にし、精密加工に優れた性能と機動力を発揮し、さらに高い生産性と高い品質難しい加工にも対応いたします。ベンディングマシンの工程は職人の感性と能力を必要としています。二次元加工されたワークは様々な角度にベンディングすることで3次元形状の部材となります。プレスマシンは専用の金型を製作することにより、どのような形状にも対応しております。溶接部門では3次元加工された立体パーツを図面に沿って溶接しつなぎ合わせ完成形状に仕上げます。国家認定技能

創意と信頼

SP The Next Precision Sheet Metal
 三条精密工業株式会社



作業工程



士が丁寧に作業を行っております。YAG 溶接では用途に合わせて溶接ロボットを使用し高い生産性と安定した品質を実現しております。組み立てを行いご希望に合わせて半製品でのお届けにも対応しております。徹底した品質管理のもとでお客様のご要望にお応えしております。

新潟県三条市の本社工場を拠点に全国へお届けしております三条精密工業株式会社は、総意と信頼をモットーにさらなる進化をし続ける金属加工のリーディングカンパニーを目指しております。

今見てもらった頃から5年くらいたっていますが、この5年間で従業員はほぼ変わらない状態で売上は3割くらいアップしています。去年の年商は6.5億、今年は7億くらいに上がっています。工程管理がしっかりしていないとだめだという事で、作業指示書をタブレットで確認し作業しています。それによって正確な時間が出て、正確な見積りも出ますし、逆に損をしているのも直ぐにわかるようになりました。

多品種小ロットなものですから、そういった作業指示書がないとなかなか難しいです。多くの部品からなるものですから、私の頃は急ぎで作ってチェックして行くと品物が足りず、1品でも足りないとだめですから、作業指示書を使う事でそういった事がなく無駄な時間が省かれるようになりました。

設備ではレーザー複合機が2台増えて、ほとんど手がからなくなりました。35名でやっていますが製品の製造に携わっているのは20名くらいで、あとは出荷等の作業にまわることが出来ました。ベンダーもロボットがやっています。導入当初はあまりにもゆっくりやっていて、こんなの使えるかと思いましたが、遅くとも作業していますので全く問題なく、入れて良かったと思えました。ベンダーも変って来ており、我々の頃は自分で金型を持って来ておりましたが、今は作業指示書をもとに自動的に金型をもってきてセットして製造します。どんどん進化しておりまして、進化しないのは私ぐらいです。今は溶接機もロボットがついていますので、女性がセットしてボタンを押すところまでできます。溶接のイメージが大きく変わり、薄板もきれいに溶接するので仕上げの時間が10分の1以下に短縮されました。医療器のMRIやCTのサーバーヘータを取り込む、そのサーバーラックを作っています。

そういった医療系が3割以上で、あとは半導体装置の部品、通信関係、電子関係になります。昔は図面をもらうと、簡単な物で30分くらい、難しい物は1日以上かかっていましたが、今はCADデータをもらい検証し直ぐに製造へ回せます。これからは付加価値を高め、短納期はもちろんのこと、いい製品を作ることが大事だと思います。前にも言ったかもしれませんが、人が触ると不良が出るのでなるべく人が触らない様に作ろうと目指しています。



ISO もそうですが、信用されるために不良は絶対いかんという事で、どうしたら不良がなくなるか取り組んでいます。

まず、10 年前と何が違うかと言えば、整理整頓が物凄く良くなっています。そのくらいしないと生産性は上がっていきません。従業員が頑張ってくれてきれいになっています。

それから、工場の建物も以前は 700 坪のものに 200 坪増えまして 900 坪くらいでやっています。

まず、これでいいってことはないので、我々が設備を入れるという事は他社も入れて、ますます進んでいくという事です。ものづくりはなかなか面倒だなと思っています。

当社は設備が命です。設備費にお金をかけたいと思いますが、10 年もすれば私もなくなっちゃうので、あまり心配しない様になっています。

本日はありがとうございました。

ガバナーメッセージ

ガバナー月信 5 月号より



国際ロータリー第 2560 地区
2022-23 年度 ガバナー

高橋 秀樹 (新潟 RC)

トルコ・シリア大地震被災地支援につきましては、多額の御協力を頂き、まことにありがとうございました。地区内クラブからの支援金総額は、2,485,276 円に達しました。それに地区の DDF から 1 万ドルを加えて、ガバナー会へ送金させていただきました。その後ガバナー会から御礼の連絡があり、日本の

29 地区からの支援金額合計が 88,604,966 円になり、無事に 2430 地区 Emre Öztürk ガバナーに送金が行われたことです。日本のロータリーからの支援金額が世界最大だったようです。また、今後、その支援金を基にどのような活動を実施したのか、逐次、お知らせいただけるということです。

さて、先月の 20 日と 21 日には東京プリンスホテルにてクラブ活性化セミナーが行われました。最初に招集者挨拶として、国際ロータリー理事である佐藤芳郎氏からお話があり、来年度に向けてのお願いとして次の三点が強調されました。第一に、ロータリーデイに参加すること。第二に来年度国際ロータリー会長テーマ Create Hope について何か実施すること。第三に、ロータリーを育てていくための施策を行うこと。これについて、対象となるのはロータリアンばかりでなく、ローターアクターも含まれます。また、会員数の増加はもちろんですが、会員一人一人の質を高めることも重視してほしいとのことでした。

二日間を通して、全国各地区の様々な活動について報告がなされましたが、セッション 2 「仲間づくりのプロセス」で発表された、2780 地区の会員増強の活動内容が印象的でした。この地区では担当の委員が、新会員のニーズを把握するために Zoom で新会員にインタビューを行って収録しており、これまでに 65 名を対象に実施したそうです。インタビューの内容は、入会動機、何をやりたいか、入会的前後でロータリーの印象がどのように変わったか、等だそうです。インタビューを受けた会員は、その後活動を活発に行うようになる傾向が強く、クラブ例会への出席や、地区の催事への参加・協力、メーキャップなどが増加し、会員候補者の紹介も多くなるそうです。最近の新会員は、目的意識が強く、活動の意義を求める傾向が強いので、地区もそれに応じた対応をするべきだとのことでした。また、新会員と米山記念奨学生との合同親睦会やバス旅行を行っているそうで、大変盛り上がるのだそうです。そして、希望するクラブには会員増強のための卓話者を派遣するそうですが、それぞれ状況が異なるクラブに即した内容になるように、卓話を実施するまでにクラブと頻繁なコミュニケーションをとり、事前アンケートでは、卓話者の希望、してほしい話、卓話後にクラブメンバーがどのような気持ちになってほしいか、などの点を確認し、更に、メール、電話などでヒアリングを行い、そのクラブのリアルな情報をつかむことによって、クラブに合わせたオーダーメイドの卓話を実施しているとのことでした。また、卓話を実施した後もクラブとのコミュニケーションを絶やさず、卓話の効果を確認しているそうで、最も大切なのはクラブの声を聴くことだとのことです。このような報告を聴くと、業務内容が膨大で圧倒されてしましますが、その一部でも当地区に取り入れることはできないかと感じました。

今年度も残り 2 カ月となりました。国際ロータリー会長のテーマへの対応や会員増強の施策も含め、来年度の準備を入念に進めていただきたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。